

富士見市協働事業提案制度 平成29年度採択協働事業

提案種別	市民提案型	
事業の名称	ペット動物災害対策事業	
提案者	彩の国動物愛護推進員ちむ富士見	
主な活動場所 (施設名等)	富士見市内	
構成員	市内在住	3名
	市内在勤・在学	0名
	市外在住	0名
	合計	3名
団体設立年月	平成28年2月	
事業期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日	
事業の目的	災害時、家族とペットがともに安全に避難でき、一緒に暮らせるように日頃からの心構えと備えのしつけ等の重要性を啓発することを目的とする。	
事業の内容	市や町会が開催する防災訓練等に参加し、ペット同行避難の理解を広める。「同行避難」と「同伴避難」の違いを知ってもらい、ペットと同行避難する際に注意することや、準備しておくべきことを周知し、ペット防災に関する知識の普及・啓発を図る。災害時等に役立つ「飼育手帳」やリーフレットの作成、配布。	
事業予算額	市補助金	200,000円
	団体負担金	5,000円
	合計	205,000円
協働の効果と 役割分担（要約）	<ol style="list-style-type: none"> 1 協働の必要性 これまでの大規模災害の経験から、飼い主とペットが同行避難することも考慮する必要がある。しかし、同行避難の理解は少なく、ペットに対する災害時への備えも不十分であると感じられるため、市民・行政が連携協力し、ペット防災に関する知識を深め、普及していく必要があると考える。 2 提案団体が担う役割 防災訓練等に参加し、ペット同行避難やペットのための災害時の備えについて呼び掛ける。 3 市に期待する役割 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報やホームページによる周知 ・ 町会等への連携協力依頼 ・ ペット同行避難等に関する講座の実施 	

